

主な修正点（第三期大野市環境基本計画の改訂（案））

大野市脱炭素ビジョンに示すカーボンニュートラル達成目標の明確化

<修正前>

2050年までにカーボンニュートラル達成

<修正後>

2035年までにカーボンニュートラル達成

修正箇所 P 3

2050年までのカーボンニュートラルの達成を目指し、省エネルギーの取り組みや再生可能エネルギーの利用などにより、脱炭素型のライフスタイルや事業活動が定着した社会を目指します。

2035年までにカーボンニュートラルを達成させるため、省エネルギーの取り組みや再生可能エネルギーの利用などにより、脱炭素型のライフスタイルや事業活動が定着した社会を目指します。

修正箇所 P 7

そこで、令和5年（2023年）3月に、**令和32年（2050年）のカーボンニュートラル達成に向けた**基本戦略や取組方針等を明らかにした「大野市脱炭素ビジョン」を策定し、脱炭素の取り組みをより積極的に進めていくこととしています。

そこで、令和5年（2023年）3月に、「大野市脱炭素ビジョン」を策定し、**国の目標である令和32年（2050年）よりも早い、令和17年（2035年）までにカーボンニュートラルを達成させるための**基本戦略や取組方針等を明らかにしました。

カーボンニュートラル達成に向けた脱炭素シナリオ（大野市脱炭素ビジョン（R5.3））

